

(別添4)

第三者評価結果に対する福祉サービス事業者のコメント

(令和 1 年 12 月 5 日記載)

第三者評価を初めて受審するにあたり不安もありましたが、普段どおりの保育をみていただき、その評価・指摘を謙虚に受け止めることを職員全員で心掛けました。

自己評価の作業に入ってみると、勉強不足を痛感したり共通認識されていない部分があったり、より工夫できる部分を見つけたりと、一人一人のそして園全体での様々な気づきにつながりました。

客観的に、細部にわたって丁寧にみてもらい評価をいただいたことは、保育内容や運営に関して見直す良い機会になりました。一人一人の子どもを受容し、子どもの状態に応じた保育を行っている、と評価していただいたことは、職員の喜びと自信になり、より一層の質の向上につながると考えます。保護者の皆様にも安心していただけるものと思います。

今回、課題として提起していただいた「特に改善が必要と思われる点」については真摯に受け止め、今後しっかりと検討して園全体で改善に向けて努力してまいります。

保護者の皆様にはお忙しいところ、保育の向上のためにアンケートにご協力いただきありがとうございました。また、細部にわたって丁寧な評価にご尽力いただいた評価機関の皆様のご助言とご配慮に感謝申し上げます。大変ありがとうございました。

子どもたちが毎日楽しく過ごせる保育園、安心して預けたり利用できる保育園、地域の方々に愛される保育園であるよう努めていきたいと思っております。ありがとうございました。

- * 公表の同意をした場合は、評価機関に、電磁的に作成し電磁的に保存した媒体及び当該媒体を出力した書面（署名及び押印をすること。）を提出すること。
- * 評価機関は、福祉サービス事業者から提出のあった当該書面を県へ提出すること。

佐久市立城山保育園

園長 佐藤 裕子 ㊞